

「内装」交換説明書

安全のため必ずお守りください

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

警告 この表示を無視して、誤った取組をすると、人が死亡または障害を負う可能性があります。指示された内容を示しています。

禁止 この記号は禁止の行為であることを告げるものです。

注意 この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

警告	帽体、ライナー、あごひも、内装の組合せの適合したものを使う。 誤った組合せは安全性を劣化させません。	!
	部品の取付けは、各取付部一つ一つを確実に結立。 安全を確保するためです。	!
	破壊・変形した物は使用しない。また、加工改造して使用しない。 安全性が低下します。	⊘

お願い

- 内装を交換するとき、種などにケガをしないようご注意ください。
- 鉄製の内装取外しの際は、鉄を紛失しないよう作業してください。
- 取付説明書の内容その他について、ご不明の点は裏表紙記載の弊社へお問い合わせください。

ご注文のときは

次回、内装をご注文いただくときは、保護帽本体の貼付ラベルに表示の「型式名」「検定合格番号」でご指定くださいと便利です。

形式名	TOS-EPZ II 保護帽		検定合格番号
	労 (平 10.8) 種		
	(1) H1614	(2) H1615	(1) 飛来落下物用 (2) 墮落時保護用
	製造番号 (株) 田島製作所		
	製造年月 12.03		
	(1) 飛来落下物用 (2) 墮落時保護用		

取付けかた

- 取付けかたは鉄式、差込式、ブラケット式の3方式があり、細分すると9種類の内装の交換を説明しています。適合する型式の部分をよく読んで正しく装着してください。
- 組立て作業順序は次の通りです。

①取外し → ②ライナー取付け → ③あごひも取付け → ④内装の取付け

- ライナーの取付けは、飛来落下物用・墮落時保護用の両検定を受けている保護帽に必要です。飛来落下物用の検定のみを受けている保護帽には必要ありません。(保護帽本体の貼付ラベル参照)
- あごひもの取付けは鉄式の場合におこないます。差込式、ブラケット式はあらかじめ内装に取付けてあります。
- ライナーは別売品です。
- 各部分が確実に取付けられているか確認してください。

①取外し 取外しは本書で説明の取付けかたの逆の順序で行ってください。内装取外しのポイントは④内装の取付けの項に掲載しています。

②ライナー取付け



帽体の前方にライナーの前方指標(矢印)を合せ、帽体の裏に水平に密着させる感じでしっかり押し込みます。

左図は鉄式帽体の一例で示しましたが、他の帽体も同様です。

③あごひも取付け

鉄式の内装のとき必要な作業です。差込式、ブラケット式の内装はあらかじめあごひもを内装に取付けてありますので、④内装の取付けの項へ進んでください。

取付位置



帽体に通した筋に、帽体の内側からあごひもの器具のJ字形穴を通し、ボタンと音がするまで押しつめます。



鉄式の帽体には8個の筋があります。あごひもは左右共④⑤の位置に取付けます。筋が左右5個の帽体の場合も前から順に④⑤の位置に取付けます。

